

キャリア採用1～3年目の職員が語る、大学職員として働く魅力

Staff

01



学生の可能性を広げ、
未来の選択を支える。
やりがいを感じています。

R.S.

2025/9/1 入職
(入職1年目)

キャリア支援部
キャリア支援課



所属部署と 業務内容

私はキャリア支援部内で主に企業対応を担当しており、採用情報の受付や学生へのインターンシップに関する単位申請等の窓口業務、説明会情報の周知、内定率や就職率の調査・集計などを行っています。

業務にあたって最も大切にしているのは、「学生の選択肢を広げる手助けをする」ことです。例えば企業様との面談をする際は、事前にその企業が求める学生の学部学科や過去の就職実績、就職活動の状況や動向などを調べ、情報交換をしています。一方で、ただ情報を聞き取るだけでなく、学生にとってより良い提案ができるよう準備を行っています。

また、窓口対応をする機会が多く、空き時間で事務処理を行うことから予定通りに業務が進まないこともありますが、判断に迷ったときは上司や先輩にも相談でき、新たなことにも挑戦しやすい環境です。



学園を 選んだ理由

前職は営業職でしたが、販売ノルマを追う毎日の中で、お客様に購入を促すことよりも、相手に寄り添い、じっくり話を聞く仕事の方が向いているのではないかと感じるようになりました。

大学時代に塾講師をしていた経験もあり、教育に携わる仕事、特に学生の人生の選択をサポートできる大学職員という仕事に魅力を感じ、本学園を選びました。



これから大学職員を 目指す方への メッセージ

大学職員の仕事は、事務職でありながら単なるデスクワークにとどまらず、自ら課題を見つけて考え、主体的に行動する機会が多くあります。

学生と日々関わる中で新たな気づきや学びを得ることも多く、なにより学生から直接感謝の言葉をいただけることは大きなやりがいとなり、仕事へのモチベーションにつながっています。

周囲には相談しやすく協力的な環境が整っているため、新しいことにも安心して挑戦でき、自身の成長を実感しながら働くことができる職場です。

これまでの**経験**が、
学園の**未来**を支える**力**になる。

あなたの新しい一歩が、
学生の未来につながります。

キャリア採用1～3年目の職員が語る、大学職員として働く魅力

Staff
02未来につながる
新しい価値を、
大学から社会へ。

A.T.

2025/4/1 入職
(入職 2 年目)

戦略企画部

インキュベーション担当

所属部署と
業務内容

私が所属する戦略企画部 インキュベーション担当は少子化の進行により学納金収入だけに依存した経営が難しくなる中、大学の研究シーズを社会実装することにより、新たな収入源を生み出す仕組みづくりをしています。また学生のアイデアを起業へ導き成長軌道に乗せるための仕組み作りも行っています。

本学園の中では新しい取り組みの部署だからこそ自由な発想で「価値」を生み出し、形にしていける面白さがあります。

学内の関係部署や教職員と一丸となって、企業や社会と共に成長できる学園を日々目指しています。

学園を
選んだ理由

前職では様々な業務を経験し、多くの知識やスキルを身につけることができました。一方で、長く働く中で労働環境や人間関係に悩むこともあり、自身の将来のキャリアについて改めて考えるようになりました。そんな時、学生時代にお世話になったゼミの担当教員から学園の求人を紹介していただきました。岡山理科大学は私自身が学生として学び、成長させてもらった母校であることから、今度は職員という立場で学生の成長や大学の発展に貢献したいと考えるようになりました。

これから大学職員を
目指す方への
メッセージ

大学は社会の変化とともに求められる役割も変化しており、職員には柔軟な発想と挑戦する姿勢が求められています。「自分にできないことはない」という前向きな意思を持ち挑戦する姿勢が成長につながります。また、仕事を楽しむことも大切であり、職場で気軽に相談できたり、冗談を言い合えたりするような人間関係を築くことが、日々の業務を支える大きな力になります。

これから大学職員を目指す方には、人とのつながりを大切にしながら、何事にも前向きに挑戦する気持ちを持ってほしいと思います。

これまでの**経験**が、
学園の**未来**を支える**力**になる。あなたの新しい一歩が、
学生の未来につながります。